

# 平成14年2月教育委員会定例会会議録

## 付議事項

議案第40号 青少年文庫基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例（案）について

濱口生涯学習課長から基金に属する現金の預金先金融機関が破綻した場合にペイオフ対策として「振替運用に関する規定」の整備を図るため、標記条例の一部を改正したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第41号 和歌山県立学校等職員定数条例の一部を改正する条例（案）について

大江教職員課長から児童生徒数の変動により学級数が変動することに伴い、小学校、中学校、高等学校及び特殊教育諸学校の職員定数が増減するため、標記条例の一部を改正したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

委員から、行政改革大綱に基づく教職員の定数はどうかと質したのに対し、教職員課長から5年計画の3年目として、目標を達成するため厳しい状況の中、進めているとの答弁があった。

議案第42号 市町村立学校職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（案）について

大江教職員課長から県の財政状況を考慮し、市町村立学校職員の給料月額を管理職については2%、その他の職員については1%減額して支給するため、標記条例の一部を改正したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第43号 義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例（案）について

大江教職員課長から男女共同参画社会の促進の観点から学校教

育法の一部が改正され、「寮母」の名称が「寄宿舎指導員」となったことにより、標記条例の一部を改正したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第 4 4 号 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する規則の一部を改正する規則（案）について

谷ロスポーツ健康課長から地方交付税法等の改正により市町村立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に係る経費は、国から市町村への特別交付税として、その費用に充てられることとなったため、標記規則の一部を改正したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第 4 5 号 学校職員の勤務時間の割振り等に関する基準の告示（案）について

大江教職員課長から平成 1 4 年 4 月 1 日から学校週 5 日制が完全実施されることに伴い、学校職員の勤務時間の割振り等に関する規則が制定され、その施行に関して必要な事項を規定する必要があるため標記基準を制定すること、また、この基準は県立学校職員だけではなく市町村立学校の県費負担教職員をも対象としたものであるため、教育委員会告示としたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

委員から、校長は勤務時間の割振りを行う責任者であるという意識を明確に持たせるようにしていただきたいとの意見があった。

議案第 4 6 号 和歌山県スポーツ振興審議会委員の任命（案）について

谷ロスポーツ健康課長から標記委員として女性 5 名、男性 1 名の計 6 名を新たに委員として任命したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第 4 7 号 和歌山県文化財保護審議会委員の任命（案）について

太田文化財課長から奈良文化財研究所の村田主任調査官を新た

に標記委員として任命したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第48号 平成14年度学校教育指導の方針と重点（案）について

山崎学校教育課長から前年度との変更点を説明のうえ、平成14年度の学校教育指導の方針と重点を定めたい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

委員から相対評価から絶対評価に変わる事等について保護者が理解できるようなものを配付すればどうかとの意見があり、学校教育課長から現在対応すべく検討中であるとの答弁があった。

議案第49号 平成13年度末事務局等人事異動方針（案）について

議案第50号 平成13年度末教職員人事異動方針（案）について

標記2件について小濱総務課長、大江教職員課長からそれぞれの異動方針（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第51号 和歌山県地域改善対策進学奨学金等貸与条例を廃止する条例（案）について

議案第52号 和歌山県修学奨励金貸与条例の制定（案）について

標記2件について濱口生涯学習課長から地対財特法の失効に伴い、同和対策事業としての進学奨学金等貸与事業が終了し、一般施策として進学奨励金貸与事業を開始するため、和歌山県地域改善対策進学奨学金等貸与条例を廃止し、新たに和歌山県修学奨励金貸与条例を制定したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

委員から、現行の貸与者の返還率はどうかと質したのに対し、生涯学習課長から免除者等を除いた返還対象者が60%、そのうち8割が返還されているとの答弁があった。

議案第53号 和歌山県立高等学校規則の一部を改正する規則（案）について

議案第 5 4 号 和歌山県特殊教育学校規則の一部を改正する規則（案）について

標記 2 件について山崎学校教育課長から平成 1 4 年 4 月 1 日から学校週 5 日制が完全実施されることに伴い、総ての土曜日が休業日となること及び長期休業日の設定を学校長の裁量により定めることができるよう弾力化を図るため、標記規則の一部を改正したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

関連して委員から教育公務員特例法に基づく教員の研修の在り方について意見があり、教職員課長から、今後は週休 2 日制になり、長期休業中の教員の勤務、特に自宅研修に対する県民の眼は厳しくなるであろうとの答弁があった。

議案第 5 5 号 和歌山県立図書館紀南分館規程の一部を改正する規程の告示（案）について

濱口生涯学習課長から平成 1 4 年 4 月 1 日から学校週 5 日制が完全実施されることに伴い、県立図書館紀南分館の「親と子の図書室」を土曜日の午前中についても利用できることとするため、標記規程の一部を改正したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第 5 6 号 平成 1 4 年秋の叙勲候補者の推薦（案）について（総務課）

議案第 5 7 号 平成 1 4 年秋の叙勲候補者の推薦（案）について（スポーツ健康課）

標記 2 件について小濱総務課長、谷口スポーツ健康課長から功績内容等を勘案し、教育功労として 6 名、学校健康功労として 1 名の者を、文部科学省に推薦したい旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。